

8月12日(日)発行

昨日の感動を  
お届けします!!

ほほ

# 日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



## 清々しいソプラノと、練達のオルガンを堪能!



【8/11(土)真夏のバッハIII(鈴木雅明  
パイプオルガン・リサイタル)】

みなさんもヘンデルの《メサイア》をご存知のことだろう。キリストの生涯を綴るオラトリオだ。当夜の「オール・バッハ・プログラム」は、オルガンとソプラノだけでこの救世主の物語を描き出す試み。バッハなのに「メサイア」!? 秘密は演目にある。

まずはプログラムが名曲ぞろいであることを確認したい。若きバッハの才気ほとばしる《トッカータとフーガ ニ短調》は、誰もが口ずさんだことのある1曲。のどかな牧場を思わせる《羊は、たしかに草を

食み》はかつて、ラジオ番組の主題曲だった。

これを単なる名曲リサイタルに終わらせないところが好ましい。冒頭の《ピース・ドルグ》では、足鍵盤に半音で下行する音階が聴こえる。これはキリストの降誕と受け取れる。この降誕を祝う牧人の音楽が《パストレッラ》だ。その後十字架の受難を思わせる《トッカータとフーガ》を置き、キリストによる救いを喜ぶようなアリアやオルガン曲が続く。最後は楽器の機能をすべて使う作品《前奏曲とフーガ ホ短調》でピリオド。ひとつの音で始まり、それが徐々に上下

に広がり、やがて元の音に戻るフーガは、キリストの降誕から昇天までを象徴するような作りだ。

こんなプログラムを、清々しいソプラノと練達のオルガンとで聴けたのがうれしい。ソプラノの澤江衣里は柔和な、しかし遠くまで届く声の持ち主。オルガンの鈴木雅明は旋律のところどころに句読点を打ち、各パートの対話する様子を描き出した。曲間の軽妙なおしゃべりも楽しい。

なるほど真夏の「メサイア」もまた、乙なものである。

(澤江夏樹・音楽評論)



終演後、サインとともに。  
澤江衣里(ソプラノ)&鈴木雅明(オルガン)

### 来場者の声

「トッカータとフーガ」はCDではたくさん聞いたことがあったのですが、生で聴いて、CDと迫力、奥深さが全然違っていて感動しました。(ひとは・10代) / オルガンに興味を持ち始めたところにちょうどコンサートがあったので当日券で聴きました。最高でした。もうパイプオルガンのとりこです。笑(匿名) / パイプオルガンとコンサートホールは一体であることを実感しました。響きが振動となって体に伝わる感覚と、音がホールに広がり、未知なる体験で感動しました(くまいち・50代) / プログラム構成がとても優れていました。アリアを挟んでメジャーな曲を配して、全体にバランス良く、かつ中身の濃いコンサートでした。真夏のパイプオルガンは良いですね。(おけらマン・50代) / 軽妙な語りで作品の背景を教えてくださいの良かった。素晴らしい演奏。バッハの精神の高みに触れた気がした。人への信頼と精神の気高さをバッハから聴けた。バッハの素晴らしいさに又ひとつ閉眼した。(60代) / 澤江さんのアンコールの時に、それまで譜めくりをしていた大木さんが一緒に弾き始めたのにびっくり。パイプオルガンの連弾は初めて見ました。(しゃこんぬ・50代)

### 今年もご愛読ありがとうございます

ほほ日刊サマーミュージック2018は明日8/13(月)発行のNumber 17が最終号です。全バックナンバーは、ミューザ川崎シンフォニーホール入口前チラシラック(8月25日まで)、および下記URLからご覧いただけます。  
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/blog/?p=10914>

## 舞台設備等改修に伴う休館のお知らせ

ミューザ川崎シンフォニーホールは、次のとおり舞台設備等改修工事に伴い休館いたします。なお、音楽工房(市民交流室、企画展示室、会議室、研修室、練習室)につきましては、ホール休館中も平常どおり営業を継続いたします。また、ミューザ川崎ビル(オフィス・店舗)にも改修工事の影響はございません。

**休館期間** 2019年1月15日(火)～ 6月30日(日)

以下の公演は、会場を「カルッツかわさき」に移して開催いたします。

- 名曲全集 ●音楽大学オーケストラフェスティバル ●オーケストラで楽しむ映画音楽
- また、休館期間中も市民交流室や市内各所にて公演を開催予定です。詳しくは決まり次第ホームページで発表いたします。

来年もやります!

フェスタサマーミュージック KAWASAKI 2019

2019年3月末にラインナップ発表予定!  
どうぞご期待ください。

いつも心に  
ほほえみを。

秋山和慶キーホルダー  
(ミュージック限定)

500円  
ミューザ川崎シンフォニーホール  
1F ショップにて販売

【公演 Review】

# 響き渡るカラフルな音たちに魅せられる —これがNorikoのピアノワールド!

【8/11(土)イツ・ア・ピアノワールド】

ステージ上でピアノを囲む子供たちの様子ですっかりおなじみ、“Noriko”こと小川典子の「イツ・ア・ピアノワールド」には今年も多くの親子が来場。Norikoはその美しくエレガントな出で立ちとは裏腹に、誤解を恐れずに言えば“オトコマエ”な演奏を披露していく。最初のショパンのワルツ第1番では、冒頭の“シブ”がホール全体に美しく響き渡り、一気に場内の空気を掌握。快速なテンポで華麗な指さばきを披露し、あつとい

う間に来場者全員を彼女が創り出す音世界と引き込んだ。この公演では、有名曲と共にあまり知られていない作曲家や現代音楽も積極的に取り入れられ、一般的な子ども向けコンサートとは一線を画したプログラムが特徴的。そこにNorikoの子供たちの可能性と柔軟な感性への信頼と尊敬が窺える。特に山根明季子の「イルミネイテッド・ベイビー」は、決して美しいだけではない和音が次々と大音量で奏されるのだが、今回はミラーボールを使用し、視覚に

も訴えかけることで赤ん坊の歩みの不均等さが生み出す美、様々な色彩、作曲者の子供に対する愛情といったものを立体的に表現。子供たちは飽きることなく目を輝かせて演奏に集中していた。演奏後には多くの質問や感想が飛び出しており、子供たちも多くの得難い何かを感じたようだ。次回はどんな素敵な世界を見せてくれるのか、今から期待が高まる。

(長井進之介・ピアニスト/音楽ライター)



青柳聡



パートナーショップのご紹介  
**エンジョイ!  
川崎!!**  
Enjoy Kawasaki



## 穴場でゆったり、ウィークデイランチ

川崎日航ホテルの「夜間飛行」は、夜は夜景を楽しめるバーラウンジですが、平日限定でランチが食べられること、ご存知でしたか?

昼のメニューは「おすすめランチプレート」と「黒米ともち麦ごはんの彩り野菜カレー」から。この日のランチプレートのスープは、カボチャのポタージュ。冷房でやや冷えた体に、優しい甘さでホッとあたたまりました。メインのカツカツはもちろん、サイドメニューのコーンのムースも美味しい(友人談)。スパイスの効いたカレーの香りとほどよい辛さが、疲れた体を元気にしてく

れました。パリパリの新鮮なサラダとピクルスも、さっぱり美味しくいただきました。

外の蒸し暑さや騒がしさを忘れ、ゆったりとしたランチタイムを過ごしたい方におススメです♪  
(スタッフ Y)



**夜間飛行(洋食)**

▶リスト P.17 掲載

川崎日航ホテル 7F

パートナーショップ特典

平日限定  
ランチメニュー10%オフ

ミュージカ公式インスタもフォローしてね!

Instagram  
ミュージカ川崎シンフォニーホール  
**秋山和慶の休日**  
(東京交響楽団 桂冠指揮者)

秋山和慶 大の鉄道好きのマエストロ。「ミュージカの日(7/1)」のトレインフェスタに顔を出すのではと予想していたところ大当たり!ハマの電ちゃん(JR東日本横浜支社のマスコットキャラクター)とお写真を撮られてご満悦の様子。お二人の笑顔が素敵です!(総合受付スタッフより) #秋山和慶 #鉄道好き #ハマの電ちゃん #ミュージカの日 #アーティストの休日 #サマーミュージカ



友の会  
キャンペーン  
実施中

**新規入会でもらえる!**

サマーミュージカ期間中(本日8/12まで)に友の会に入会された方に、【サマーミュージカオリジナルチケットホルダー】または【ミュージカオリジナルトートバッグ】のいずれか1つをプレゼント!

**ミュージカ友の会**

◎年会費3,000円  
・チケット割引  
・先行予約  
など、お得な6つの特典あり!  
詳しくは友の会入会窓口(ホール 歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

**現・会員の方に プレゼント!**

サマーミュージカ公演にご来場の友の会会員様に【生田の天然水「恵水」ミュージカラベル】をプレゼント!DM同封の引換券をお持ちください(1枚につき1本お引換)



サマーミュージカ公式サイト  
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>



#サマーミュージカで投稿してください!



Twitter : @summer\_muza



Facebook : @kawasaki.sym.hall



Instagram : @muzakawasaki

数ヶ月前、その彼女から披露宴で一緒に演奏をとお誘いを受けました。選曲に迷いに迷い、最終的に決まったのは約1か月前。曲はメンデルソーンの結婚行進曲。実は後輩と、花嫁の為に演奏しようとしていた曲でした。後輩と私は素知らぬふりをしながらも大慌てで曲を変更。結婚行進曲を自ら演奏した花嫁は未だかつてないのでしょつか……。まあその辺りも彼女らしいといつか。

当日、ウェディングドレスを身に付け、結婚行進曲を演奏した彼女の姿は圧巻でした。本当におめでとう。

一時期は音楽に携わる事から離れたこともありましたが、縁あってミュージカへ来て今年の夏ではやれ4年。スタッフやお客様との出会いに感謝しつつ、これからも音楽を愛する一員としてお客様を笑顔でお迎えしたいと思います。

(受付 甲殻類)

昨日の感動をお届けします!!

日刊サマーミュージカ  
Hobo Nikkan Summer Muza

18年の仲。  
先日、友人の結婚式に参列をしました。大学時代から音楽を共にしてきたこの友人とは早いもので

スタツフ日誌